

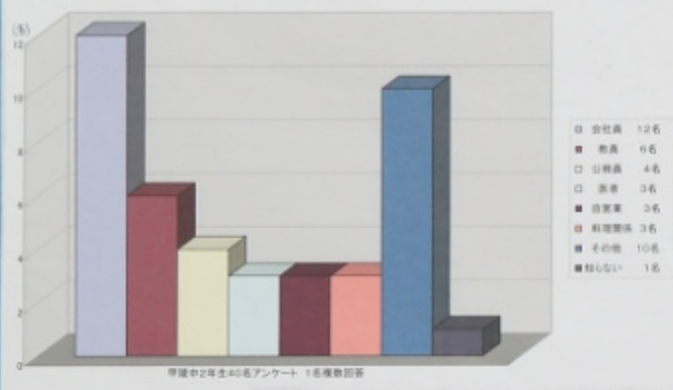
みんなの家の仕事模様

動機

みんなの家の人はどんな仕事をしているのか、またみんなはどんな仕事に関心があるのか、という点に興味を持ったから。

1. 父親の職業

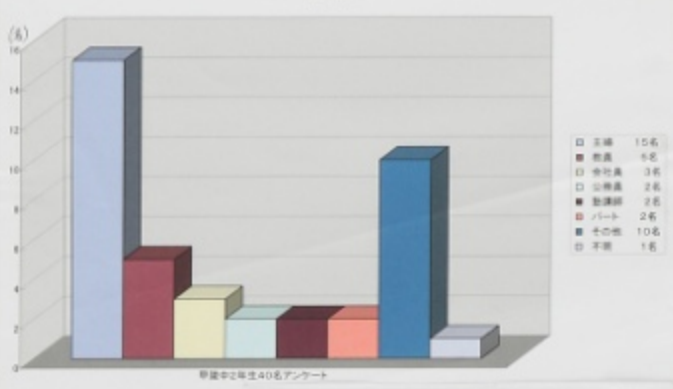
父親の職業



会社員が全体の約3割を占めるという結果、やはり、いわゆる「サラリーマン」が多かった。次いで教員、公務員と続く。

2. 母親の職業

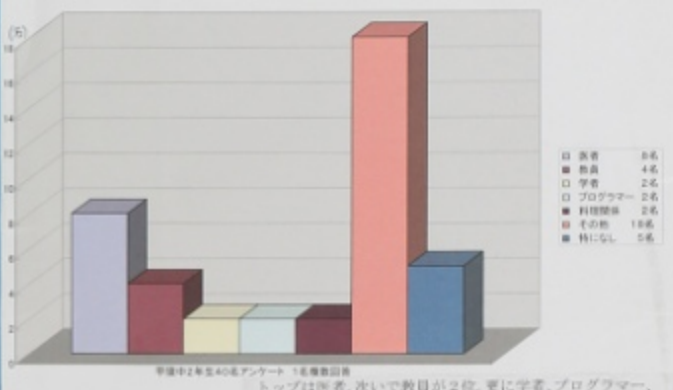
母親の職業



主婦が2位以下に大差をつけた。およそ4割になる。しかし、働いている人は合計で25名。お母さんも大勢働いている。

3. 興味・関心のある職業

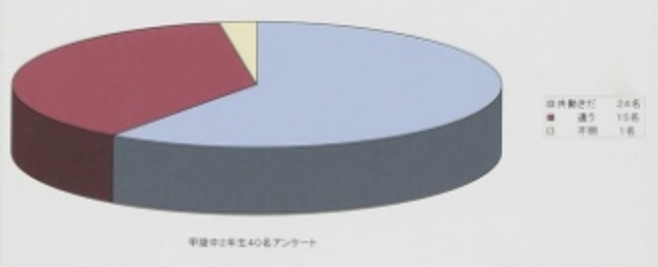
興味・関心のある職業



トップは医者、次いで教員が2位。更に学者、プログラマー、料理関係と続く。一方「特になし」と答えた人が5名。まだ興味を持つ仕事が見つからないのだろうか。

4. 家が共働きか

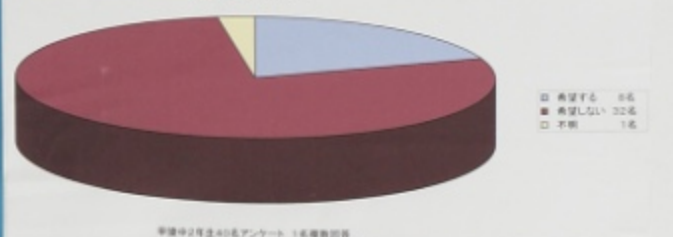
家が共働きか



甲陵中学校2年生40名の家庭の共働き率は60%、24名の家庭が共働き。大半のお父さん、お母さんが働いていた。

5. 親と同じ職業を希望するか

親と同じ職業を希望するか



8名の親と同じ職業を希望する人の内、3名が教員を、2名が医者を希望していた。しかし、32名は親とは違う職業を希望しており、親と同じ職業に就きたいと思うわけではなく、自分のやりたい仕事に就きたい人が多いようだ。

考察

みんなが就きたいと思う仕事は、一部とまってはいたが、およそ半分の人がそれぞれ違う仕事を希望していた。更に、親と同じ仕事に就きたいと思う人は少数派で、およそ8割の人の就きたい仕事は別にあるようだ。やはり自分の夢に向け、まっしぐらに突き進んで行くのが一番ではないだろうか。

自分の夢にまっしぐら！！